

農業用ドローンの導入事例

【導入コスト】

項目	単位	金額 (円)
本体	一式	1,570,000
バッテリー	5 個	510,000
機体登録等	/機	20,000
講習代	/人	120,450
計 (①)		2,220,450

【年間ランニングコスト】

項目	単位	金額 (円)
機体保守(年次点検)	/機	135,300
動産保険	/機	130,200
その他部品等		+α
計 (②)		265,500

【その他】

項目	単位	金額 (円)
拡張講習		48,400

【その他準備すると良いもの】

- ・ヘルメット
- ・ランシーバー
- ・発電機
- ・送信機バッテリー

【散布できない場合】

- ・周囲に障害物がある
- ・飛行禁止区域 等

【作業委託料金(参考)】

種類	形状	金額 (円/10a)
農薬	液剤	1,700
	粒剤	1,700
肥料	粒	2,200

【作業時間(参考)】

面積	散布時間
30a	3 分
50a	5 分
1 ha	10分

ドローン導入の年間経費

導入コスト① ÷ 7年※ + ランニングコスト② = 約 583,000円/年 ※耐用年数

農薬散布を作業委託した場合

583,000円 ÷ 1,700円/10a = 約3,430a(34.3ha) 分に相当する。

年間 35ha程度以上の農薬散布に活用すれば採算が取れる。

- ### 【必要な取組】
- ・事前に飛行計画の通報
 - ・飛行日誌の作成

